



今月のTopic

最近キニナルあれこれをご紹介

スタッフさんに聞きました！

建替え前のにじいろは老朽化により様々な問題が…

旧にじいろは、昭和55年10月に建設され、建替え前は寒暖対策が十分ではないため、夏の気温が高い日には事業を休まなければならなかったり、冬は水道管が凍結したりすることもあったそうです。また、避難経路が玄関のみのため、2階で活動しているときは外に出るまでに時間がかかってしまうこともあり、スタッフや子どもたちの命に関わる問題も多くありました。このような問題を少しでも解決しようと毎年対策していましたが、修繕費などが増えるという別の問題もあったそうです。

そんな現状を変えようと、建替えの計画が始まったのが令和5年。今年3月に完成した新しいにじいろは、木のぬくもり溢れる平屋建てに生まれ変わり、旧にじいろより広く、天井も高くなったことで球技スポーツもののびのびとできるようになりました。感覚統合室には新しくブランコも設置され、子どもたちにも人気の遊具だそうです。スタッフからは「とても心地よく、保護者や子どもたちにとって安心・安全に利用できる施設になってうれしい。」と建替えの計画を進めてくれたすべての方への感謝の気持ちを話してくれました。

子どもたちに聞きました！

教えて！にじいろのつつが好き♪

ホールがきれいで好き！



外から見たにじいろが好き！
屋根がかっこいい！



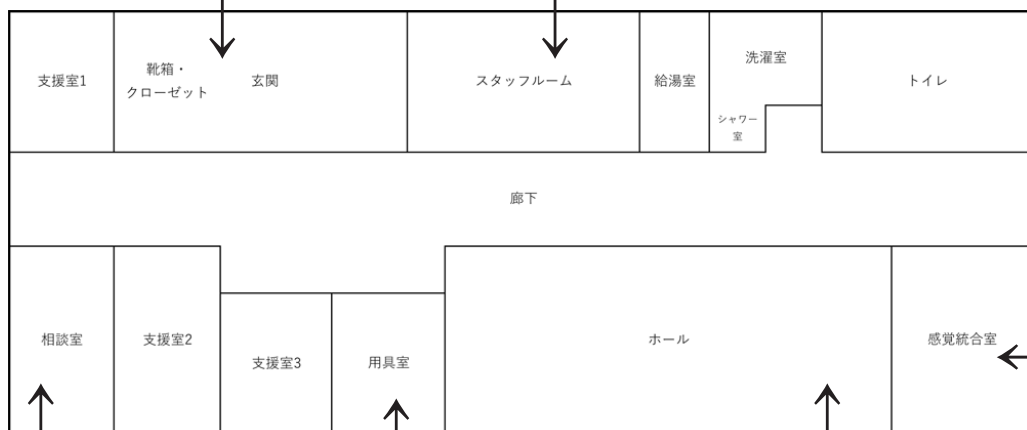
ブランコが好き！



電気がかっこよくて好き！

にじいろの中の様子をご紹介！

こんなにきれいになりました！



生まれ変わった

留萌中部地域
子ども発達支援センター「にじいろ」

今年4月に新しい「にじいろ」での事業がスタートして約5カ月が経ちました。利用する子どもたち、スタッフの皆さんはどのように感じているのでしょうか？施設内や、子どもたちの様子取材してきました！

まちなかさんぽ

シリーズ第1弾

